

登録コード	TSN17500		開講年度	2026			
授業科目	都市計画演習					担当教員	森本 瑛士
英文授業名	Seminar in City Planning					副担当	
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	備考	水環境・土木分野 修士1年生
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				【授業の達成目標】		
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ						
	【専攻】環境調和社会, 知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力					幅広い専門知識を身に付けるとともに, 有益な質疑応答ができるレベルまでプレゼンテーション力・質問力を向上させることを目標とする.	
(2)授業の概要	受講者全員で相談し決定した都市計画に関連する論文や書籍・計画等を学習し, 輪講することで相互理解を深める.						
(3)授業計画	第1回: ガイダンス 第2回: 書籍1の輪講(計画史や専門用語について) 第3回: 計画1の輪講(国土計画について) 第4回: 論文1の輪講(都市論・都市計画論について) 第5回: 書籍2の輪講(多変量解析について) 第6回: 計画2の輪講(市町村計画について) 第7回: 論文2の輪講(都市構造について) 第8回: 書籍3の輪講(空間解析について) 第9回: 計画3の輪講(都道府県計画について) 第10回: 海外論文1の輪講(地域特性について) 第11回: 書籍4の輪講(持続性・維持管理について) 第12回: 論文3の輪講(国土計画・地域計画・農村計画) 第13回: 海外論文2の輪講(計画論について) 第14回: 書籍5の輪講(都市交通計画について) 第15回: 論文4の輪講(防災・交通について), 授業アンケート						
(4)成績評価の方法	テストは実施せず, 輪講内容(発表内容の完成度・質疑への応答の的確さ・質問内容の的確さ)から評価する.						
(5)成績評価の基準	発表内容の完成度・質疑への応答の的確さ・質問内容の的確さ, をそれぞれ, ○(2点: 分かりやすく要点を説明・回答できる, 質疑応答を適切に行うことができる), (1点: 分かりにくい説明・回答はできている, 確認のような質問である), ×(0点: 説明・回答ができていない, 質問をしない・関係のない質問である)で評価した際, それら3つの観点における点数の合計(0~9点)から下記のように判断する. 秀: 8点以上, 優: 6点以上, 良: 4点以上, 可: 2点以上						
(6)事前事後学習の内容	事前学習: 輪講のための予習 事後学習: 輪講中に出てきた質問事項等の確認・修正						
(7)履修上の注意							
(8)質問,相談への対応	メールまたは講義前後に相談して下さい.						
(9)その他							
【教科書】	指定しない						
【参考書】	・都市計画とまちづくりがわかる本, 伊藤雅春・小林郁雄・澤田雅浩・野澤千絵・真野洋介・山本俊哉, 彰国社, 2,640円 ・その他, 授業中に適宜指定する						